

青森

◆青森支部

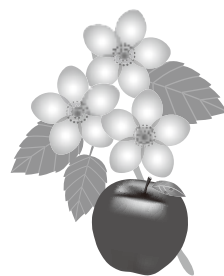
◎青森支部だより

昨年、十和田地区電友会が解散し八戸地区へ統合されたことに伴い、今年度から青森・弘前・八戸の3地区体制で、新たなスタートを切ることとなりました。

各地区の総会は6月下旬に開催され、今年度も「仲間との繋がりを大切にしながら、友との再会や語らいを楽しむ交流」をテーマに活動を進めていきます。

総会の様子につきましては次号で詳しくお伝えする予定ですが、何よりも参加される皆様を楽しめる機会を創出できるよう、工夫を凝らしながら活動を展開してまいります。

今後の活動に向けて、皆様からの身近なご意見をいただければ幸いです。



◆青森地区電友会

◎サークル活動

(1) N T T - O B 青森ゴルフ会

《ゴルフサークルのスタート》

令和7年度「N T T - O B 青森ゴルフ会」の第1回例会が、今年も盛大にスタートしました。例年どおり、十和田市にある「みちのくゴルフ倶楽部」にて、4月17日に開催され、

総勢38名のうち25名が参加しました。これを皮切りに、5月から11月まで、計8回の青森県ゴルフツアーが予定されています。青森県全域からメンバーが集まるため、県内各地のゴルフ場を開催地として選びながら、進めていく予定です。

参加者全員が、昨年の成績に基づいて新たなハンディキャップを設定し、冬季間の練習で磨いた技を披露しながら、好成績を目指す様子は、集合写真からも伝わってきます。

このゴルフサークルは、健康維持と親睦を目的としており、楽しく和やかな雰囲気のもと活動しています。今後も、長く継続し、より多くの方々に親しまれることを願っています。

(2) 八甲囲碁クラブ

例会への参加者はやや減少傾向にあります。が、皆様は脳の活性化を図りながら、対局を楽しんでいます。

活動は、引き続きN T T 堤ビルのO Bサロンにて、週2回(火・木)の例会を実施し、県内各地区との交流会なども行いながら、仲間との繋がりを大切にしつつ、囲碁の魅力を存分に味わっています。

囲碁に興味のある方は、ぜひO Bサロンへ足を運んでみてください。



令和7年青森県
ゴルフツアー開始

◆弘前地区電友会

◎ 電信電話記念日 NTT退職者祝賀会

令和6年10月23日、好評につき2年連続でフォルトーナにて、盛大に開催されました。参加者は、退職者101名をはじめ、会社代表2名、社員代表3名、事務局1名の計108名が集まりました。

総合司会は弘前退職者の会 蛭名俊彦事務局長が務め、最初に



蛭名さんの司会で会がスタート



お囃子を披露「弘前大学囃子クラブ」



笛と太鼓の響きに盃が進みます

NTT東日本B1部産業基盤 早坂知行ビジネスグループ長より主催者代表挨拶がありました。続いて、NTT労組弘前退職者の会 田口克彦会長が退職者代表として挨拶し、その



抽選会
(誰に当たるかな?)

後、弘前地区電友会 泉谷清司会長による来賓挨拶が行われました。乾杯の発声は、NTT労組五所川原退職者の会 藤田豊会長が務め、和やかな祝宴が幕を開けました。

懇親会では、参加者同士が旧交を温め合い、アトラクションとして「弘前大学囃子クラブ」によるお囃子が披露され、会場は大いに盛り上がりしました。時間の経過を惜しむほどの賑わいとなり、楽しいひとときが過ぎていきました。

最後に、好評の抽選会が開催されました。NTT労組弘前退職者の会、NTT青森支部、NTT労組弘前退職者の会、NTT労組黒石退職者の会、

NTT労組鯉ヶ沢退職者の会、NTT青森分会、弘前地区電友会から提供された賞品が多数揃い、当選者が呼び上げられるたびに、歓声やため息があちこちで響き渡り、大いに盛り上がりしました。



締め挨拶をする奈良センター長

NTTをはじめ、関係機関のご協力に心から感謝申し上げます。来年も元気に再会することを誓い合い、閉会の乾杯はNTT東日本サービス弘前光受付 奈良真喜子センター長の発声で締めくくられました。

◎ サークル活動

・ パークゴルフ友の会

宮城支部大崎クラブ古川OBパークゴルフ愛好会の皆さんとともに、5月31日～6月1日にかけて、第20回目となる交流大会を開催することができました。1日目は北秋田市の「北欧の杜パークゴルフ場」、2日目は小坂町の「小坂パークゴルフ場」を会場とし、古川愛好会より12名、弘前友の会より11名、計23名が参加しました。

古川パークゴルフ愛好会との交流大会は、平成23年から平成29年にかけて、毎年2回開催され、継続して実施されていきました。

令和6年度交流大会については、古川パークゴルフ愛好会が幹事を務め、三本木パークゴルフ場などを会場として準備を進めていました。しかし、開催予定だった8月31日～9月1日はちょうど台風が直撃するタイミングと重なり、弘前からの遠征は困難となりました。自然には逆らえず、やむを得ず大会を中止せざるを得ませんでした。

年度が変わり、令和7年3月に古川パークゴルフ愛好会から、交流会開催のお誘いをいただきました。

3月28日に古川主催の総会が開かれ、弘前との交流会開催が提案されました。場所については、弘前の皆さんにお任せし、古川から5時間かけて遠征していただくことを考えると、ぜひ受け入れたいという気持ちで、首を縦に振るしかありませんでした。

充実した「おもてなし」ができるかを確認するため、現地へ赴き、実地検分を行いました。



地区の枠を超え、笑顔とショットが行き交うひととき

そして迎えた1日目の午後は、まさにパークゴルフ日和。現地で古川の皆さんと合流し、楽しいひとときを過ごすことができました。

プレー終了後は、大館市の「北部シルバーエアコミユニティセンター」へ移動し、表彰式を実施。その後は、飲めや歌えやの盛り上がりの中、十二分に親睦を深めることができました。誠にありがとうございました。

2日目は、小坂でのプレーを楽しみ、令和8年度の再会を誓いながら、帰途につきました。



20回目となる
交流大会

◆八戸地区電友会

◎文化講演会の開催

令和6年11月15日、八戸に住んでいてもなかなかゆつくり見る機会のない、史跡「根城」と八戸市博物館の見学を、秋晴れのもと参加者18名で実施しました。復元された中世の城

「日本100名城国史跡・根城」を、専門ガイド

の解説を聞きながら、じっくりと見学しました。

この城は、甲

斐国（現在の山梨県南部町）からやってきた南

部師行によって

建武元年（1334）に築かれた平城で、寛永4年（1627）に遠野へ領地替えとなるまで、南部氏の居城として守られました。

主殿、工房、納屋、馬屋などの建物が復元・整備されており、安土桃山時代の雰囲気を感じることのできる広場では、樹齢推定650年の大イチョウが黄金色に色づき、小春日和



専門家の語りに知識の扉が開く

のぼかばか陽気のなか、気持ちのよい散策となりました。

続いて、史跡根城の隣にある八戸市博物館を訪れ、考古展示室、歴史展示室、民俗展示室、無形資料展示室に分かれた展示品を、学芸員の解説を聞きながら見学しました。特に民俗展示コーナーでは、昔懐かしい品々が数多く並び、学芸員の説明そっちのけで、子供の頃の思い出話に花が咲き、賑やかな時間となりました。



大イチョウの下で
思い出を刻む一枚

◎グラウンドゴルフ大会の開催

令和6年11月7日、澄み渡る秋晴れの午後、新井田公園にて電友会主催のグラウンドゴルフ大会を開催しました。



三連覇阻止に
燃えるメンバー

普段から愛好会で練習を重ねている方や、この大会だけの参加で交流を深める方など、総勢19名が熱い戦いを繰り上げました。そんな中、男性会員の最長老である94歳の手倉森石男さんも、後輩たちとともに元気にプレーされました。

また、本大会は、グラウンドゴルフ愛好会の会長・浅沼正志さんの3連覇がかかった注目のある大会でもありました。しかし、昨年ホルインワンを3回も達成した実力者も、参加者への気遣いからか遠慮がちなプレーとなり、惜しくも3連覇はなりませんでした。

激しい戦いの末、
優勝 田名部陸奥雄

準優勝 和田 秀雄 第3位 林 一雄

という結果となりました。表彰式では豪華な(?)賞品を手にし、「来年こそは!」と決意を新たにすると、楽しい大会となりました。



優勝へ向けて、
燃え上がる闘志

◎吹矢大会の開催

令和7年3月7日、慣れ親しんだNTT柏崎ビルの元食堂にて吹矢大会を開催しました。例年はトランプ大会(4人カン)を実施していましたが、年々参加者が少なくなったため、性別や年齢を問わず誰もが楽しめる吹矢大会を企画しました。



狙いを定め、
研ぎ澄まされた瞬間に放つ

吹矢はゲーム感覚で楽しめるスポーツであり、スポーツウエルネス吹矢式呼吸法により様々な健康効果が期待できます。心を落ち着かせ、ストレスを解消しながら、精神力や集中力を高めることができるのが魅力です。

今回は、日本スポーツウエルネス吹矢協会の上級公認指導員であり、八戸地区電友会の副会長でもある葛西征三さんと、OBで公認指導員の谷川達雄さんにご指導いただきました。女性5名を含む17名の参加者が、初めての吹矢に挑戦しました。

全員が初心者ということもあり、まずは5メートルの距離からスタート。2人の指導員



競技の幕が下り、
晴れやかなひととき

のもと、基本動作を学びながら練習を行いました。そして、葛西さんの号令に沿って競技を開始。作法に戸惑いながらも真剣に取り組み、初めてながらも満点(35点)が出るなど、白熱した戦いが繰り広げられました。

第1位 佐々木睦生 第2位 長宝 政幸
第3位 岩見 礼子、昆 和正、上野 輝彦

の結果となり、全員が色々な賞品を受け取り、「楽しかった!来年も是非やりたい」との声が多く出るなど、楽しい吹矢大会となりました。



「つなぐ力」で人々の日常を彩り、都市や環境をより豊かにし、

ビジネスの革新を加速させていきます。

一步一步、明日を変え、未来の“あたりまえ”を創り続けていきます。

エクシオグループ株式会社 東北支店

〒980-0804

宮城県仙台市青葉区大町2丁目5番1号

TEL:022-354-8000

<https://www.exeo.co.jp/>